

第43回全日本総合ハンドボール選手権大会

男子

日新製鋼

女子

北国銀行

が念願の初優勝を飾る

第43回全日本総合ハンドボール選手権大会は、12月12日から15日までの4日間、中央大学第一体育館、駒沢屋内球技場を使用して開催された。

男子16チーム、女子14チームによって熱戦がくり広げられたが、決勝戦は男子は日新製鋼対大同特殊鋼、女子は北国銀行対大崎電気という顔合せとなった。

男子は前半なかばに優位に立った日新製鋼が、先手先手とリードを奪い、後半一時追いつかれたもののG.K宇田川の好守などで再度突き放し、待望の初優勝を飾った。

女子は、立ち上がり一步リードした北国がスピードある攻撃で終始優勢に展開、予想外の大差をつけて大崎を破り、これまた初優勝を飾った。



男子

1回戦

三陽商會 36
19 | 11 22 小松クラブ

〔戦評〕立ち上がり、共に速攻で得点する展開でゲームが始まった。5・1デیفフェンスをした三陽商會は、小松クラブの攻撃パターンを読みとると積極的にパスカットを狙い、相手のミス誘って速攻で得点を重ねる一方、セットでも浜田、田中、飯島のミドルシュートと小河原のポストプレーも決まり、着実に加点した。小松クラブも吉田、福田のミドルシュート、カットインで粘り、前半残り10分を三陽のシュート、パスミスで速攻に結びつけて得点したが、17 | 11と三陽の6点リードで前半を終了した。

GK 審・川島
FP 審・森

〔三陽〕原橋高 原坪 藤田中才 藤井 藤高 飯小 大渡 佐浜 田フ 近湯
得 0 0 9 2 0 8 4 5 7 0 0 1

36

守にいい得点できず、攻撃のリズムが崩れたところを地力に勝る三陽が一気に攻め込み、大量リードを奪って36 | 22の大差をつけて終了した。

中村荷役 35
19 | 11 22 大 阪 運 輸 体 育 大

〔戦評〕両チームの持ち味である速い攻撃でスタートし、9分過ぎから大阪体育大は田中、森本の4連続得点で7 | 6とリードを奪う。しかし、中村荷役もすぐに高木、八尾のシュートで逆転、その後も全選手がムラなく得点する中村荷役がじりじりとリードを広げ、16 | 11と5点のリードを奪って前半を終わる。

後半に入っても立ち上がり中村荷役が好調に得点を重ねる。中盤大阪体育大も反撃を見せるが点差を縮めるには至らず、逆に終盤突き放されてしまい、35 | 22で敗れた。

GK 審・田村
FP 審・齊藤

〔荷役〕井上 口 宮尾 島木 戸 原中 石井 田 朴 雨八 元高 岩 栗 田
得 0 0 5 6 7 5 3 4 4 1 3 0 1

35

若さあふれる大阪体育大にミスが少なければと悔やまれる試合であった。

大 同 44
26 | 18 | 9 17 香川教員

〔戦評〕立ち上がり、小兵軍団の香川教員は、GKの好守とキレのいい動き、シュートテクニックで4 | 4と互角にわたり合ったが、20分頃から動きを大団に読まれ、速攻のパスミスなども重なり、5点を連取されて18 | 9と9点差で前半を折り返した。

後半も韓国との2選手を軸にパワーとスピード、高さで得点を重ねる大団に対し、香川教員は巧みに高いデیفフェンスを利用したブラインドシュートやシュートフェイントからのカットインなどテクニックいっぱいのおプレーを随所に見せ、得点差は大きかったもののよく健闘した。

GK 審・小友
FP 審・谷藤

〔大 同〕吉 藤 村 生 取 岡 藤 萬 村 秋 林 内 高 朝 盧 林 末 佐 阿 宇
得 0 0 2 5 0 10 3 7 7 5 3 3 2

44

本田技研 34
17 | 10 | 5 15 桜門クラブ

〔戦評〕立ち上がり桜門クラブが先行、接戦が期待されたが、攻守ともに実力に勝る本田技研鈴鹿が7分過ぎから8点を連取して一気に突き放してしまった。

後半に入り、若手主体になった本田に対し、桜門クラブも相手ミスをついて得点、互角の展開を見せたが、10分を過ぎて再び連続得点を許してしまい、34 | 15と大量得点差で勝敗が決した。

GK 審・後藤
FP 審・島田

〔鈴鹿〕本 本 羽 井 木 村 藤 塚 基 口 松 村 高 橋 丹 藤 立 福 内 大 梅 田 平 山
得 0 0 2 2 1 3 4 2 7 5 0 7 3

34

〔桜門〕崎 原 坂 野 川 江 荻 野 兼 藤 間 田 山 三 白 采 堀 水 大 高 津 伊 岩 山
得 0 0 2 0 1 1 3 1 1 0 0 0 6

15

日 本 体 育 大 37
20 | 17 | 12 26 本 田 技 研

〔戦評〕熊本のスローオフで開始日体大は高めの1・2・3デیفフェンスで対抗する。一進一退の攻撃で、10分、5 | 5のタイスコア。その後日体大が相手シュートミスを速攻に結びつけ4点をリード。18分過ぎ、熊本がサイド、速攻と

ねばりは頑張り 気力は体力



効能・効果
●滋養強壮 ●虚弱体質
●肉体疲労・病後の体力低下・胃腸障害・栄養障害
●発熱性消耗性疾患・妊娠授乳期などの場合の栄養補給

湧永製薬株式会社

ツツナガ
●札幌011(747)2166 ●東京03(3293)3351 ●名古屋052(971)5901
●大阪06(458)8901 ●広島082(264)4116 ●福岡092(481)7382

キョレオピン ショピンファイブ

加點し、11-13と反撃に出るが、雑なシュートを逆に速攻に結びつけられ、日体大が17-12と5点をリードして前半を終る。

後半、熊本が2点先行したが、日体大もすぐに取り返し、ゲームが白熱するかに見えたが、5分過ぎ、熊本に連続退場者が出て10分で24-16と日体大がリードを広げる。波に乗った日体大は、その後も速攻、スカイなどで加點、残り10分で32-18と大量リードを奪いゲームを決めた。

熊本は後半の出足攻撃のリズムをつかみかけたが、連続退場者を出しリズムをつかめず、自滅した。

得点 0004721440170
 本 本 本 野 代 村 口 崎 中 内 島 中 玉
 [熊 宮 坂 矢 三 松 山 川 田 堀 寺 大 児]

G K 番 川 島
 F P 森

体 嶺 浦 地 庄 藤 崎 川 山 田 本 沢
 得 日 長 西 下 本 佐 柏 滝 権 鶴 富 小
 0 0 5 3 5 9 1 0 0 0 3 5 6

37

日新製鋼 33

15-18
 5-13

〔戦評〕立ち上がりから日新製鋼が順調に加點、12分には9-3とリードを奪って一方的な試合かと思われたが、京都教員も20分に加藤の速攻やミドルシュートで3点差まで追いつけた。しかし、地方

京都を突き放し、18-13と5点差をつけて前半を終った。

後半に入っても京都は日新の高いディフェンスを破れず、中盤8連続得点を許すなど点差は開くばかりで、結局33-18で日新が快勝した。

得点 00210015252
 都 下 本 府 間 口 辺 田 村 藤 水
 [京 山 関 国 佐 川 池 西 中 加 清]

G K 番 田 村
 F P 齊 藤

新 原 川 田 山 木 斐 林 田 口 中 内
 日 篠 宇 堀 武 西 高 甲 池 坂 野 源
 0 0 5 3 5 2 0 3 2 0 5 8

33

18



大崎電気 33

15-18
 5-10

15 福岡 大

〔戦評〕前半立ち上がり、大崎・魚住のロングシュートで先制する。福岡大も早いボール回しからポストへ、そこでベナルティを誘い同点とする。両チームの持ち味が出て9分まで競い合うも大崎に退場者が出て福岡大にチャンスが訪れるが攻撃のミスから3点連取され突き放される。その後、大崎の早いボールまわしと高さに対して守り切れず、またミスから速攻をかけられ点差は開く。福岡大もセントー3人の早いボール回し、カットインで大崎の守りを崩しにか

かるもなかなか崩せず前半を終る。

後半になっても攻守とも勝る大崎が着実に得点を重ねて一方的な試合となり、大崎の圧勝であった。福岡大も学生チームらしく最後まで試合を捨てずよく健闘した。特にセントー3人のフアイトある攻撃に見るものがあった。

得点 000105421011
 岡 崎 井 田 水 村 倉 水 山 田 塘 川
 [福 篠 光 牧 村 清 中 米 清 中 志 浦 中]

G K 番 小 友
 F P 藤

大 辺 内 橋 田 藤 住 斐 田 内 崎 屋 下
 得 渡 矢 大 武 首 魚 甲 菅 山 柏 土 宮
 0 0 2 1 6 7 5 1 1 1 1 3 6

33

15

2回戦

湧永製薬 31

17-14
 11-9

20 三陽商会

〔戦評〕前半15分まで両チームともにサイドをうまく使い、6-6の同点とせつたが、三陽商会がその後、湧永製薬のGK井藤の好守にあい、7分間無得点の間に湧永はポスト、速攻で4点連取し、突き放し、14-9とリードして前半を終了した。

後半、湧永は速攻、ポストで加點し、8分までに18-10とリードを広げた。一方、三陽は湧永が退場者を2名出したところで4点連

新しい時代を作ってゆくのは、
 新しいひらめき。
 そして、ひらめきを実現してくれる
 素材が求められます。
 常に新しい技術で新しい夢をかなえる
 素材をお届けしてきた日新製鋼。
 これからも時代に應える
 新しい素材をみつめてゆきます。



明日の素材をみつめる
日新製鋼
 東京都千代田区丸の内3-4-1
 (新国際ビル) 2303-3126-5511 〒100

取し、4点差まで追い上げたが、メンバーが揃った湧永の多彩な攻めを守り切れず得点を許し、攻撃も単調になり、31-20で終了した。速攻、セットとバランスがとれた湧永に一日の長があった。

得000312603500
陽川橋川島原坪辺藤田中藤井
三田高浜飯小大渡佐浜田近湯

G K F P 審・田村 藤

永藤田巻原村田沢取塚田本中山
得00366132032250
薄井多酒河玉堀長荷鎌奥松田杉

大 同 22 10-13
特殊綱 12-8 21 中村荷役 輸

〔戦評〕前半、大同は攻撃のリズムがかみ合わず、7分から12分まで中村荷役に退場者が2回もあったが無得点に終わる。その間に中村は速攻と田口のロングシュートで6-3とリードを奪う。その後中村は終始攻防でがんばり着実に加点していく。大同は攻撃にチグハグさだけが目立ち、なかなか追いつけず3点差のまま前半を終わる。

後半になると、はじめに中村が3点連取し6点差としたところから攻撃のリズムが狂いだす。そこをすかさず見逃さず大同は積極的に攻め、16分には同点に追いつく。追いつけば大同のペースとなり、20分には4点差をつける。中村に

とつては5分から8分間ノーゴールに終わったのが惜しまれる。最後は地力に勝る大同が1点差で勝利をものにした。

得004251050400
役井上口 宮尾島木戸 原中
荷石井田 朴 雨八元高岩 栗田

G K F P 審・後藤 島田 藤

同吉藤村生取 岡藤萬村
大秋 内高朝 盧 林 末佐阿宇
得0012123850000

本田技研 27 19-11 24 日 本
鈴 鹿 8-13 体 育 大

〔戦評〕本田技研が立ち上がりより落ち着いたプレーで主導権を握り、試合を進めていった。一方、日体大も学生チャンピオンらしいプレーで対抗し、前半10分には1点差まで追いつく健闘を見せたが、力およばなかった。前半の11分過ぎからは本田が着々と連続得点をあげ、点差を広げていく。

後半に入り、日体大も下地、富嶺浦地庄藤 崎川井増本沢
得006145000152
日長西下本佐 積 柏滝嶺豊富小

G K F P 審・小友 藤

鹿本羽井木村藤塚基口松村
得003131313100510
鈴高橋丹藤立福内大梅田平山



本らの活躍で反撃、懸命に追い上げを図ったが前半の点差を詰め切ることができなかった。

この試合、日体大は学生らしい若さあふれるプレーで頑張り、本田技研も日本リーグのチームらしく受けて立ち好試合になった。

日新製鋼 22 11-9 21 大崎電気
11-12

〔戦評〕互いに慎重な立ち上がりで一進一退だったが、5分過ぎから動きの止まった大崎に対し、日新が速い攻めで猛攻、GK宇田川の好守もあつて7点を連取。15分過ぎまでに8-2とリードする。

しかし、大崎も宮下を攻撃に投入これでリズムが出た大崎が猛反撃して25分8-9まで追い上げる。この後はそれぞれ譲らず、日新の2点リードで前半を終わる。後半も両者持ち味を活かした攻

撃を見せる。7分、日新・野中が退場のスキに大崎が10分までに15-1と追いつく。しかし、この後大崎はリードのシュートがGK宇田川に止められ、どうしても抜け出せない。21分、18-18からの5分間は両チーム得点がなく、26分高木のシュートで日新がリードすると一気に3点差に開き、大崎の懸命の追い上げをふり切つて1点差で勝利を収めた。

得0000680100051
崎辺内橋田藤住斐田内崎屋下
大渡矢大武首魚甲菅山柏土宮

G K F P 審・川島 森

新日谷川田田山木斐 村口中内
得004122234111004
宇堀武西高甲 林 木坂野源

大崎電気工業株式会社

東京都品川区東五反田2-2-7 〒141

TEL.03(3443)7171 FAX.03(3447)5844



準決勝

大 同 27 [11-9]
 特殊鋼 16-12 21 湧永製薬

〔戦評〕大同のスロオフで試合開始。2分、大同・林のミドルシュートで先行、湧永は堀田のサイド、酒巻のミドルで連取、大同は盧、林にボールを集め攻撃するが得点できず、湧永はフェイントからの個人技で対抗し、酒巻、玉村のミドル、堀田の速攻などで10分過ぎ6-3とリード。その後、大同の盧、林に当たりが出てきて一進一退のゲームが展開され、20分に湧永に退場者が出たところで大同は朝生のPT、林のミドルで逆転11-9で前半を終了。



1マンにつき攻撃のリズムを崩そうとするが、林にミドル、ポストと打ち込まれる。対する大同も玉村にマンツーマンにつき5対5の攻防が続いた。15分過ぎ20-16と大同がリードする。湧永も懸命に追うが、大同GK秋吉の好守にあい連続得点できない。残り時間10分22-18と大同が4点リード。両チームともに退場者が出るがお互い

得点	0	0	6	3	3	4	0	1	2	0	1	1
選手	藤田	卷原	村田	井沢	取塚	塚田	中	永	藤田	卷原	村田	井沢
選手	多	酒	河	玉	堀	新	長	荷	鎌	奥	田	川
GK	審	清	岡	本	水							
FP	審	清	岡	本	水							

27

21

に得点が取れない。残り7分、大同は林のミドル、佐藤、畑のサイドなどで連続得点し勝利を決定つけた。

日新製鋼 26 [11-15]
 22 本田技研 鈴鹿

〔戦評〕開始早々、日新・西山のPT、甲斐の速攻で連取、3分本田・田口のミドルで1点返すも日新は西山のミドルなどで4連続得点しゲームの主導権を握った。12分、本田・平松のサイドシュートが決まったが、日新はさらに3連続得点し完全に勢いに乗り、その後も着実に加点、本田も内藤のミドル、平松の速攻で粘るが15-7と日新がリードで前半を終了した。後半、日新が2連取し幸先の良いスタートを切ったが、本田も山村のミドル、サイドで反撃、中盤から積極的なディフェンスから速攻をくり返し急追、25分過ぎに3点差まで追いついたが、日新GK宇田川の好守もあって前半のリードを守り切った。

得点	0	0	2	1	5	0	1	0	1	4	4	4
選手	木本	羽井	木村	藤塚	基口	松村	鹿	高橋	丹	藤立	福内	大梅
選手	田	山	木	斐	村	口	中	林	木	坂	野	源
GK	審	浜	田	小笠	原							
FP	審	浜	田	小笠	原							

26

22

決勝

日新製鋼 28 [11-17]
 11-11 26 大同 特殊鋼

〔戦評〕大同は8年振り9度目の決勝進出、一方の日新は初出場の14回大会以来実に30年目にして初の決勝進出となった。

先取点は大同・盧のロングシュートが決まり、すかさず日新・西山のミドルシュートで反撃。両チーム打ち合いのゲーム展開となり、2点リードした日新が主導権を握って後半を迎える。

2点を追う大同は後半11分、林のミドルで同点(20-20)とするが、日新もすかさず反撃しリードする。大同は攻撃が単発になり、日新GK宇田川の好守もあり、リズムは日新にあった。大同は追い上げようとするが、再三の宇田川の好守にあってあせりが見え、残り3分には28-26にはしたものの、日新が最後までリードを守り、念願の初優勝を飾った。

得点	0	0	0	5	2	0	9	0	2	3	5	0
選手	吉	林	藤	村	生	畑	取	岡	藤	村	多	多
選手	内	高	朝	畑	盧	林	末	佐	宇	多	多	多
GK	審	川	島	森								
FP	審	川	島	森								

28

26



三景グループは、企業の使命感と創造の精神を礎に、
 不断の歩みを続けています。

株式会社 三景

服装文化の発展とともに

本社 電話(03)3221-8811 〒101 東京都千代田区麹町4-7-2 サンライン第7ビル

女子

1回戦

日立栃木 36

17 | 19
8 | 4

12 京都教員

〔戦評〕大会オープニングゲームとあって前半両チームとも固さが見られたが、堤の速攻で先手を取った日立は全員がよく動き、着実に得点を重ねた。一方京都教員は日立の堅い守りを崩せず、攻めあぐみ、前半を19-4と日立が大きくリードして折り返す。

後半に入っても、日立は速攻、ロング、ポストと多彩な攻撃で京都教員を圧倒し、日立の若さあふれるプレーが光ったゲームであった。

得001116003
都本永野上尾田槻橋村
〔京山松矢池中藤大小野〕

12

GK 審・武智
FP 松原

立津本井田塚苗来田毛 柏田
日梅坂新柳飯尾市岡石 堤 小貴
得004473221913

36

日本 17 6 | 3
11 | 8
工 業 11 プラザ

〔戦評〕両チームとも固さのため得点することができなかったが、試合開始5分に日体大が得点する

と試合が動き出した。お互いに1・2・3ディフェンスをしき、守り合いとなるが、徐々に日体大のディフェンスからの速攻が決まり出し、前半を6-3で折り返す。

後半の立ち上がり、ブラザー・末永のロングシュートが決まり、ブラザーの反撃ムードに見えたが、足を止めない日体大はシュートミスが多いものの、次々に速攻で得点を重ねた。日体大の守り勝ちである。

得0010000431011
工多住永栗田江斐藤中 好玉
〔喜西末小野藤甲進畑 三児〕

11

GK 審・小笠原
FP 浜田

体崎田吉畑玉寺林西井村田原
日松保成
得0024210500221

17

ジャスコ 33 11 | 8
22 | 4 12 熊本

〔戦評〕両チームとも緒戦とあって今一步ゲームの流れに合わず、初歩的なミスが目立った。

ジャスコは熊本クラブのミスを着実に速攻で得点し、11-8とジャスコが3点をリードして前半を終了した。

後半に入り、熊本クラブはチームカラーを発揮しようとチーム一



丸となってジャスコに立ち向うが、ジャスコの堅いディフェンス、シャープな動きに圧倒された。ジャスコは熊本クラブのミスを着実に加点して勝利を飾った。

得0 1102710
〔熊本〕 宮原田崎山井洲
大上浦鋤中松高

12

GK 審・高橋
FP 森山

〔小長谷〕 林川井出島田田井田澤永師
得009512331243

33

シャット 32
2 | 13 | 15
2 | 1 | 13 | 15

31 東京女子
体育大

〔戦評〕前半、学生No.1の東女体大は先取点で幸先の良い立ち上がりを見せた。これに対し、日本リーグ1部のシャットレーゼも李を中心に得点を重ね、東女体大は飯田の組み立てで得点、両チームとも一進一退の攻防が続いた。しかし、東女体大は20分、並松の退場の間に2点差をつけられ、さらにミスから残り5分で10-14とシャットレーゼに引き離された。ここで

くらし、ひろげるジャスコのカード

会員募集中

ファッションから食品まで
サインひとつでお買物。

ご入会手続きも簡単です。
お気軽にお申込み
ください。



- お支払いもいろいろ
- 月々のお支払いがラクなリボルビング払い
- 手数料なしのおトクな一回払い
- お求めはいま、お支払いはボーナス一括払い

お申し込み、お問い合わせは、ジャスコ各店サービスカウンターまたは、販売員におたずねください。





シャトレレーゼも不正交代の痛いミスで同点に追いつかれ、15-15で後半を折り返した。

後半に入っても一進一退の攻防は続き、東女体大は日比野、本橋のミドル、本間のポストからの得点、またシャトレレーゼも小松、山岸らのロングなどで得点を重ねた。後半残り10分で小松の痛い退場があり、東女体大に引き離すチャンスがあったが、シャトレレーゼも踏んばり、逆に残り1分で1点リードした。しかし東女体大も本間のポストで追いつき28-28の同点で延長に入った。

延長前半3分、東女体大は本橋飯田と中心選手が連続して退場しリズムを崩した。2-1とシャトレレーゼのリードで折り返した後半シャトレレーゼは小野寺のポストか

らの連続得点で勝負を決め、1点差でシャトレレーゼが辛くも2回戦進出を決めた。

得点
0 0 9 0 2 1 2 7 0 8 2 0
野口 野口 田島 島橋 松間 田
東比
今庄 日井 上小 田本 並本 飯山

GK 審判
F P 岡本 清水
藤山 松岸 沢林 寺葉 侯 友
工村 小松 野小 李
0 0 7 6 6 1 2 4 0 0 6 0
0 0 7 6 6 1 2 4 0 0 6 0

オムロン 32
18-14
14-12
26
べにばな
クラブ

〔戦評〕本年度国体優勝のオムロン対来年国体をひかえ進況著しい山形べにばなクラブの対戦。開始早々、オムロン・中山の速攻で先取点。しかし、べにばなク

ラブもすぐに小池の速攻で得点、どちらとも速い動きから攻撃するタイプで、1点を争うシーソーゲーム。しかし、20分過ぎより実力に勝るオムロンが有利に試合を進め18-14で前半を終わす。

後半も前半同様の展開で、べにばなクラブもよく善戦したものの着実に得点を重ねたオムロンが26-26でふり切った。

GK 審判
F P 武智 原
新小本 青小 野小 高三 藤
藤 田 高田 木原 嶋池 橋嶋 田
0 12 0 2 0 2 7 1 2 0 0
0 12 0 2 0 2 7 1 2 0 0

オムロン 32
13-16
13-12
28
筑波大

〔戦評〕スピードあふれる両チームの攻防は、大和が残り30秒で決勝点をあげて辛勝した。強力なロングシュートと速攻を武器とする大和、一方多彩なセツトプレーと速攻を中心とする筑波大のゲームは、スピード感があり、見応えのあるゲームであったが、両チームともにミスが多く決め手に欠けた。前半、後半ともに全くの一進一退の展開に終始したこの試合、残り30秒、28-28の同点から大和・又吉がサイドシュートを決めて結着をつけた。

得点
0 0 3 0 7 9 0 2 5 0 0 2
波前 田川 内沢 内久 田村 田田 前
筑波 齊小 加竹 中柳 長西 野飯 東大

GK 審判
F P 森山 橋
田口 池藤 野高 田吉 口尾
0 1 3 9 2 2 4 0 1 0 3 5
0 1 3 9 2 2 4 0 1 0 3 5

大崎電気 29
15-11
15-12
21
日立橋木

〔戦評〕今シーズン日本リーグ1部昇格した日立は、飯塚の速攻でまず先取点をあげた。大崎はサイドシュートで攻撃に出るが、着地の判定によりなかなか得点することができなかつたが、開始5分過ぎに藤井のカットインで初得点をあげた。その後、大崎はポストを利用し日立のディフェンスを崩していく展開で、ずらしながらノーマークをつくり得点をあげていった。一方の日立は、高い大崎ディフェンスに対し、ディフェンスの間に入り込みながらディフェンスをずらしノーマークをつくるが、大崎GK宗片の好守もあり、なかなか大崎に追いつくことができずポスト攻撃で多彩な展開をしかける大崎は5点リードで前半を終える。

後半に入り、日立は大崎の高い

2回戦

スポーツマンのベストコンディションをお約束する、シャンプピアホテル。

名古屋シャンプピアホテル
〒460 名古屋市中区錦2-20-5 代表 ☎052(203)5858
●交通 地下鉄東山線伏見駅より東へ徒歩5分
地下鉄東山線栄駅より西へ徒歩8分 タクシーは名古屋駅より8分

大阪シャンプピアホテル
〒530 大阪市北区南扇町6-23 代表 ☎06(312)5151
●交通 新幹線新大阪駅からタクシーで10分
大阪空港からタクシーで20分(阪神高速) 大阪駅から扇町まで徒歩12分

■料金(税込)
シングルA.....7,620円
シングルB.....8,240円
ダブル・ツイン.....14,420円
トリプル.....18,020円
和室.....14,420円

■料金(税込)
シングルA.....7,410円
シングルB.....7,620円
ダブル.....9,880円
デラックスダブル.....13,390円
ツイン.....12,970円

●シャンプピアホテル ●青山シャンプピアホテル ●船場シャンプピアホテル ●姉妹ホテル KOLON HOTEL 韓国・慶州(キョンジュ市) 東京事務所(03)586-7571

ディフェンスを崩そうとするが、なかなか切り崩せずに、攻撃が単調になったスキに大崎は相手のミス誘い、速攻で得点をあげていった。攻撃リズムを崩した日立はミスも多くなり、試合展開は大崎のペースになった。反撃の糸口を見つけようとする日立だが、単調な攻撃によりディフェンスのペースも崩れかけ、攻撃力に勝る大崎は後半もリードしたまま試合終了。

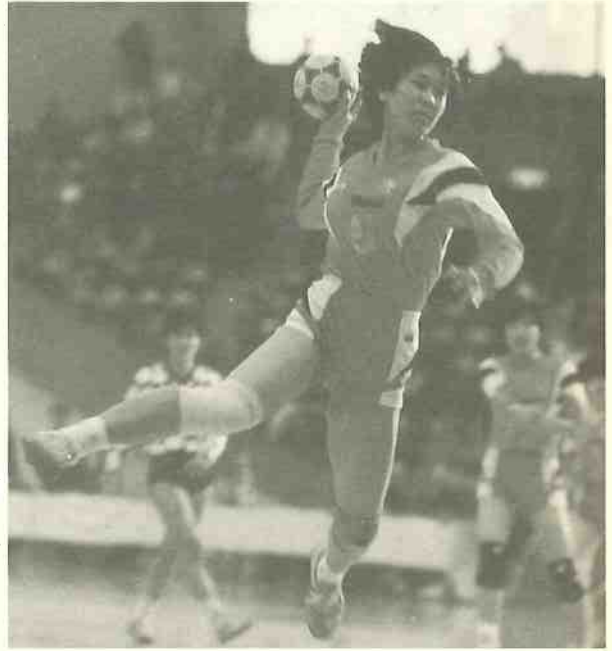
得0015080222030
立津本鶴井田塚苗来田毛田
〔日〕植坂吉新柳飯尾市岡石堤

GK 審・岡本
FP 清水

〔大崎〕雲方井川原口富田 谷井
〔南宗〕藤前梅江江野 金尹法
得003122018813

ジャスコ 26 16-10 17日 本
10-7 17日 本

〔戦評〕前日ブラザー工業に勝ち波に乗る日体大と実業団選手権1位のジャスコの対決は、立ち上がり1分、ジャスコのシュートが決まるとすぐに日体大が得意の速攻で反撃するという面白い展開で試合が開始した。しかし、ジャスコはその後に林のキレのいいシュートやフェイントなどで日体大のディフェンスを切り崩し、押し気味に試合を進めた。前半、残り10分頃に不正交代などで4名となるが、日体大はそこで攻め切れず、反対



にジャスコの得点を許すなどしてリズムをつかめず前半を終了した。後半に入っても、ジャスコは韓国コンビの活躍で日体大につけ入るスキを与えず快勝した。両チームとも少しミスの目立つ試合であった。

得0033334100012
〔日松保〕吉畑玉寺林西井村田原
〔小久竹〕大児福若福新西柳石

GK 審・森山
FP 高橋

〔林川〕井出島田井田澤 林 師
〔小谷〕今東勝稲川飯成 土 金
得002321320724

26

17

オムロン 29 13-8 16シャ
16-8 16シャ

〔戦評〕前期日本リーグでは引き分けのクロスゲームを展開し、今回で改めて決着をつける対戦に期待がもたれたが、結果としてはオムロンの快勝に終わった。

試合は前半開始早々からオムロンの好守が目立ち、ポストプレーを封じられ、あせりのロングシュートに頼るシャトレの攻撃の失敗をオムロン中山、比嘉が速攻で攻める展開となった。7-2の劣勢から一時3点連取したシャトレが、結局はここまで。

ユゴの助っ人ゲデリユーの攻

守にわたるビッグプレーのみが印象に残るゲームとなった。

得002340041020
〔山松〕岸沢沢林寺田葉 友
〔工村〕小山松野小合千 小

GK 審・浜田
FP 小笠原

〔島下〕山津田嘉本藤田村ヤカ
〔オ川〕城中武古比橋齊吉石イ
得0062209101137700
ム 0 0 6 2 2 0 9 1 0 1 1 3 7 7 0 0

北国銀行 34 20-14 26大和銀行
14-12 26大和銀行

〔戦評〕前半10分まで一進一退の好ゲームであったが、13分、北国・金のアシストプレー、多彩なパスプレーで23分までに18-9と一方的ゲームかと思われたが、大和も山尾のロングを中心に追撃し、前半を20-14と北国銀行が6点をリードして折り返す。後半に入っても両チームともよく走り、スリリングなゲームを展開したが、GK木戸の好守から速攻につなげ、34-26で北国銀行が逃げ切った。

得063311101128
〔和田〕田口池藤野高田吉口尾
〔大上〕竹木小伊日戸松又西山

GK 審・武智
FP 松原

〔北国〕戸澤田野川下山本 田川
〔木古〕上矢西松松谷 森金 松釣
得000100060959331

34

26

打ちこんでしまう性格です。

好きなことを、好きなだけやっているうちに、ここまで来た。
面白いなあ、くやしいなあ、うれしいなあと言っているうちに、ここにいた。
ボールいっここあれば、夢中になれるボクたちは、きっと天下無類の幸せ者なんだ、と思います。

Tango

HS3AD タンゴ3号 ¥6,000
●天然皮革 ●最高級品・手縫い
日本リーグ男子試合球

株式会社 **モルテン molten**

東京本社 東京都墨田区横川5丁目5-7 〒130 電話03-3625-7581代
大阪・名古屋・福岡・広島・仙台・札幌・リノUSA・デュッセルドルフW.G.

準決勝

大崎電気 28
11 | 13

23 ジャスコ
〔戦評〕先取点を許したジャスコであったが、飯田の速攻と林、金のミドルで連取し良いスタートを切った。それに対し、大崎は5分過ぎから防衛を固め反撃に出て、ポスト、サイドをうまく使い4連取し逆転。その後も右サイド半分に偏るジャスコの攻撃に対し、金尹を中心にミドル、ポスト、サイドと多彩な攻めを見せ17-10と前半をリードした。

後半も順調なスタートを切った大崎であったが、中心の尹をケガで欠きリズムが狂ったところを速攻を中心にジャスコの反撃にあったが、サイド攻撃でしのぎ、前半のリードもあって逃げ切った。

得001210111556
〔ジャスコ〕林川井出島田井田澤 林 師 金
〔小長今東勝稲川飯成 土 金

〔大崎〕雲方井川原口宮田 金尹法 谷井
〔南宗藤前梅江鷺野 伝酒

北国銀行 28
14 | 17

14 | 9
16 オムロン
〔戦評〕両チームとも攻撃のリズムをつかめず5分過ぎまで無得点

の立ち上がりであった。ようやく5分30秒に先手をとった北国が、金のミドル、カットインに速攻が出て15分までに10-3と大きくリードした。オムロンは、グデリユールがマンツーマン・デフエンスにあい攻撃のリズムに乗れずいたが、20分過ぎに比嘉の活躍で連続得点をし粘った。しかし、その後も金、松田のミドルなどで着実に加点した北国銀行が14-7と大きくリードして前半を終了した。

後半に入っても前半の流れは変わらず、懸命にプレッシャーを総合力で勝る北国銀行が突き放し圧勝した。

得003105102310
〔北国〕戸井田野川下山本 田川
〔木岩上矢西松松谷 森金 田川
0001080034750 松釣

〔オ川城中武吉比橋齊吉石イラス エア

北国銀行 35
20 | 15

26 大崎電気
〔戦評〕前半立ち上がり、大崎は梅原のポストへの反則で退場、北国が一歩リードする展開となる。

北国は全員がスピードのある攻撃で松田の組み立てから金のカット

決勝

インやミドル、谷本のポスト、松下のサイドからスカイプレーなどで得点を重ねる。これに対し大崎は立ち上がりからエース尹にマンツーマン・デフエンスされるが、金のカットイン、江口のサイドプレーなどで得点するが、15-11と北国が4点をリードして折り返す。

後半に入ると両チームの取り合いとなるが、12分に藤井、梅原の連続退場で大崎は一時F/Pが4人となるケースとなる。この間に北国はリズムをつかみ、大崎がノーマークを3本連続はずす間に6連続得点を速攻やサイドなどスピ

得00131355006600
〔大崎〕雲方井川原口宮田 金尹法 谷井
〔南宗藤前梅江鷺野 伝酒

〔北国〕戸井田野川下山本 田川
〔木岩上矢西松松谷 森金 田川
00230709491松釣

〔ジャスコ〕林川井出島田井田澤 林 師 金
〔小長今東勝稲川飯成 土 金



ードある攻勢を重ね、大崎を大きく引き離した。結局、スピードに勝る北国が大崎を9点差で破り、念願の初優勝を飾った。

合宿・国内外遠征から
ご家族の旅行まで
なんでも手配致します

明日の勝利の為に
私達が役立ちます

株式会社 エモック・エンタープライズ
〒105 東京都港区西新橋1-17-4 Y・Kビル1F
TEL: 03-3507-9777 FAX: 03-3507-9771
運輸大臣登録旅行代理店業 第6018
一般旅行業務取扱主任者 田川正明

もっと大きな声で 夢を語りあいたいな

夢を語るときの瞳は、
いつもキラキラ輝いています。
夢を、未来を、カタチに変える、
そんな新時代への冒険心を
大同特殊鋼は大切にしたいと思います。
夢を語りあいたい……あなたと。



本社 〒460 名古屋市中区錦1-11-18 (興銀ビル)
TEL (052) 201-5111
支社 東京 / 支店 大阪

スーパースhootを見せてほしい。

踏み付け部エッジの傾斜が、スパイラルソールが、そしてαゲルが、果敢な攻撃を可能にする。



品名 スカイハンド® ジャパンα-S 品番 THH 711
メーカー希望小売価格 ¥15,500 (消費税抜き)
カラー/ ●ホワイト×黒 レッドマリンブルー ●ホワイト×黒 マリンブルー・レッド
サイズ/22.5-29.0cm



ASICS
アシックスは
オリンピックキャンペーンの
オフィシャルスポンサーです。

asics
ATHLETIC SHOES

株式会社アシックス ●商品についてのお問い合わせは株式会社アシックス消費者相談室までどうぞ。〒650 神戸市中央区港島中町7丁目1番1 TEL (078) 303-2233 (専用)・(078) 303-3333 (大代表)
〒130 東京都墨田区錦糸4丁目10番11号 TEL (03) 3624-1814 (専用)・(03) 3624-2221 (大代表) ■αはアシックスの登録商標です。

各地の大会から

東北

第41回青森県高校秋季大会

(9月21日～11月17日/野辺地町体育館ほか)

●中央地区大会

＜男子＞

予選リーグAブロック

青森商 21-8 青森東

青森商 19-9 青森別

青森別 22-13 青森東

同Bブロック

青森山田 18-10 青森南

青森南 21-11 青森

青森山田 27-11 青森

5、6位決定戦

青森東 17-11 青森

3、4位決定戦

今別 21-11 青森南

決勝

青森商 22-18 青森山田

＜女子＞

リーグ戦

青森商 13-3 青森東

青森中央 24-7 青森別

青森西 23-4 青森東

青森中央 20-8 青森商

今別 16-14 青森西

青森中央 16-8 青森東

今別 17-8 青森商

青森西 16-7 青森商

今別 26-4 青森東

青森中央 23-9 青森西

(順位) ①青森中央 ②今別 ③青森

西 ④青森商 ⑤青森東

●南地区大会

＜男子＞

1回戦

野辺地工 22-11 横浜分校

七戸 26-10 三本木

十和田工 21-16 三本木

準決勝

野辺地工 22-7 野辺地工

七戸 13-13 十和田工

3PTC2

5位決定リーグ

三本木農 12-10 横浜分校

三本木 42-10 横浜分校

三本木 29-5 三本木農

3位決定戦

野辺地工 17-16 十和田工

決勝

野辺地 35-10 七戸

＜女子＞

リーグ戦

野辺地 18-5 三本木

六ヶ所 18-1 三本木

野辺地 7-6 六ヶ所

(順位) ①野辺地 ②六ヶ所 ③三本

木

●西地区大会

＜男子＞

リーグ戦

鯨ヶ沢 10-6 五所川原工

五所川原 15-4 五所川原

鯨ヶ沢 8-8 五所川原

(順位) ①鯨ヶ沢 ②五所川原 ③

●県大会

＜男子＞

1回戦

今別 18-3 七戸

青森商 27-5 今別

五所川原工 20-12 三本木農

青森南 27-7 五所川原

三本木 26-11 鯨ヶ沢

野辺地工 27-15 柏農

青森東 30-10 十和田工

野辺地 15-14 青森山田

3回戦

青森商 31-6 青森

青森南 34-9 五所川原工

三本木 20-18 野辺地工

野辺地 31-13 青森東

準決勝

青森商 28-17 青森南

野辺地 27-17 三本木

＜女子＞

1回戦

今別 11-8 野辺地

青森東 18-1 三本木

青森中央 14-11 六ヶ所

準決勝

今別 25-5 青森東

青森中央 26-15 青森西

青森商 14-11 六ヶ所

青森東 18-1 三本木

今別 11-8 野辺地

青森商 16-11 野辺地

関東

第18回千葉県総合選手権

(11月2～4日/三井石油体育館ほか)

＜男子＞

1回戦

土気高 17-16 デサントク

若松高A 36-10 木更津ク

二松沼南 30-6 幕張北高B

東京学館A 30-1 幕張北高B

F I K S 18-8 東京学館B

若松高B 28-13 柏高

市原高 16-11 国府台高

若潮ク 22-21 専大松戸B

東葛飾高 19-13 専大松戸A

若松ク 31-6 鶴舞高

海目下総B 24-17 千葉大A

学館ク 26-14 小金高A

八千代高B 16-11 小金高B

東邦高 23-6 泉高A

市川F O G 23-18 市松俱樂部

生浜高A 23-5 幕張北高A

日球会ク 17-16 生浜高B

2回戦

千葉教員 23-9 土気高

三松沼南 17-15 若松高A

小金ク 17-16 東京学館A

三井石油 17-14 F I K S

若潮ナッツ 23-22 若松高B

青森中央 2-6 青森商

12-13 12今別

8-4 別



創業74年

中村荷役運輸株式会社

代表取締役社長 中村 昭光

本社 〒108 東京都港区芝浦2-3-39

電話 東京 (03) 3451-4161(代)

※「平成3年度公認コーチ・シンポジウム」が、3月14、15日の両日、国立オリンピック記念青少年総合センターにて開催されます。お問い合わせは日本協会指導方法委員会まで。

総社 11
9-1-4 4玉野光南

山口県体育大会

(11月9、10日) 県立体育館ほか

〈男子〉

▼1回戦

周南ク 18-15 興亜石油

岩国ク 35-9 熊倶楽部

徳山曹達 23-14 山口大

下関ク 31-22 徳山工専

徳山ク 38-14 豆子郎ク

県教員団B 12-0 三井石化

下松ク 30-18 美川ク

▼2回戦

県教員団A 24-9 周南ク

徳山曹達 18-12 岩国ク

下関ク 19-17 徳山ク

下松ク 23-16 県教員団B

準決勝

徳山曹達 17-15 県教員団A

下松ク 23-16 下関ク

決勝

下松ク 15

5-10 10-5

3-5 8徳山曹達

〈女子〉

徳山ク 26-11 山口ク

徳山ク 26-7 周南ク

山口ク 12-12 周南ク

(順位) ①徳山クラブ②山口クラブ③周南クラブ

(11月3、17日) 新居浜商高ほか

◎東予地区大会

〈男子〉

▼1回戦

今治東 17-11 新居浜東

新居浜西 10-8 今治工

新居浜工 32-4 新居浜商

▼下位リーグ

今治工 13-9 新居浜東

今治工 22-6 新居浜商

新居浜東 17-11 新居浜商

▼上位リーグ

新居浜工 26-9 新居浜西

今治西 20-14 今治東

新居浜西 14-12 今治東

新居浜工 30-9 今治東

今治西 26-19 新居浜西

新居浜工 21-21 今治西

(順位) ①新居浜工②今治西③新居浜西④今治東⑤今治工⑥新居浜東⑦新居浜商

〈女子〉

▼1回戦

小松 21-4 大島

今治西 28-5 土居

▼2回戦

今治北 28-3 小松

新居浜商 15-9 今治南

新居浜東 11-10 弓削

今治東 26-3 今治西

▼下位リーグ

弓削 14-11 今治南

弓削 17-7 今治西

今治南 16-3 今治西

小松 9-6 今治西

▼上位リーグ

今治北 23-5 新居浜商

今治東 13-12 新居浜商

新居浜商 19-10 新居浜東

今治北 18-6 新居浜東

今治東 19-10 新居浜東

(順位) ①今治北②今治東③新居浜商④新居浜東⑤弓削⑥今治南⑦小松⑧今治西

◎中予地区

〈男子〉

▼予選リーグAブロック

中山 14-12 松山東

松山東 17-16 新田

中山 20-16 新田

▼同Bブロック

松山工 13-11 松山西

松山北 20-14 松山工

松山北 7-6 松山北

▼同Cブロック

松山南 23-8 松山南

松山南 19-11 伊子

松山南 25-10 伊子

▼順位決定リーグ

中山 16-16 松山北

中山 17-4 松山北

松山工 19-18 松山東

松山商 20-12 松山東

松山南 22-21 松山東

松山南 25-21 伊子

松山南 22-13 伊子

松山南 21-10 伊子

松山北 14-13 松山西

松山工 22-11 松山東

(順位) ①松山商②松山中央③松山北④松山西⑤松山南⑥松山工⑦松山東⑧新田⑨伊子

〈女子〉

▼予選リーグXブロック

中山 28-4 伊子

中山 29-10 伊子

松山西 13-11 伊子

伊子 21-2 三崎

松山西 26-3 三崎

松山西 14-4 伊子

▼同Yブロック

中山 15-11 中山

中山 12-7 中山

松山北 24-4 中山

松山北 23-6 中山

松山北 24-4 中山

松山北 26-6 中山

▼順位決定リーグ

松山北 21-2 中山

松山北 17-4 中山

松山商 10-6 伊子

松山商 22-3 伊子

松山北 10-5 松山西

中山 20-16 松山西

中山 11-6 伊子

中山 29-5 伊子

中山 9-7 伊子

(順位) ①松山北②松山西③松山北④松山中央⑤東温⑥松山商⑦伊子⑧三崎⑨南予地区

◎南予地区

吉田 16-9 宇南

◎県大会

〈男子〉

▼1回戦

松山工 16-10 松山西

新居浜西 16-12 今治工

松山南 18-17 松山北

今治東 24-17 吉田

▼2回戦

新居浜工 19-18 松山工

松山中央 19-13 新居浜西

松山南 16-14 今治西

松山商 34-11 今治東

▼準決勝

新居浜工 24-15 松山中央

松山商 23-10 松山商

▼決勝

松山商 20

19新居浜工

〈女子〉

▼1回戦

新居浜東 24-10 松山商

松山北 20-13 東温

弓削 17-16 新居浜商

今治南 12-11 松山中央

▼2回戦

松山北 29-7 新居浜商

松山東 25-12 松山北

今治西 14-12 弓削

今治北 19-7 今治南

▼準決勝

松山北 20-15 今治東

今治北 19-7 今治西

▼決勝

松山北 24

15今治北

愛媛県高校新人大会





技術にも、

体温があるんだね。

どこへ行ったら会えるという存在でもないのに

毎日、たくさんの便利や快適を送り続けています。

いないように見えて、ちゃんとそこにいる。

それが私たちの技術の正体なんです。

みんなの幸せのためにがんばっています、よろしく。

これからも、ずっとずっと人と技術の

あたたかい関係を考えていきます。日立です。



©TAMURA SHIGERU

人と技術の理想をめざす

Interface

株式会社 日立製作所 〒101-10 東京都千代田区神田駿河台四丁目6番地 電話/東京(03)3258-1111(大代)

HITACHI

(財)日本ハンドボール協会編
『ハンドボール』

第三一六号

昭和四十年六月七日 平成四年一月二十六日 印刷
第三種郵便物認可 平成四年二月一日 発行

東京都渋谷区神宮前二丁目一
電話代表(48)二二二六
振替 東京六二五八三四八番
編集兼 安藤純光
発行人

定価三百五拾円
(年間購読料)
(三千三百円)